

厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



令和元年 12月 1日 (第 60号) 厚陽学校支援地域教育協議会

先日研修で、広島のパネリストの方からコミュニティースクール（CS）の説明を兼ねた CS ダービーという競技を地域で行っているといった面白い話を聞くことができました。大人3人が騎馬を作り、その上に子どもを乗せて短距離を走る競技なのですが、3人の大人が地域・学校・家庭を表しており、子どもを中心に一つの目標（ゴール）に一緒に向かっていくところなど、とてもわかりやすく面白い競技だなあと感心しました。ただそれだけではなく、途中で乗っていた子どもが騎馬に加わり、大人を乗せてゴールすることによって、大人が何かをするだけでなく、やってもらったことに対して成長した子どもが自発的に返す・・・まさにCSのゴールなのかなと思いました。

★ おいもパーティー がありました ★(R1.11.26)

厚陽小の1年生と厚陽保育園の年長さんが地域の方をお招きしておいもパーティーを行いました。地域の方への日頃の感謝を込めて、お歌やお遊戯でおもてなし♪子どもたちが準備しておいしく出来上がったスイートポテトも振る舞われ、笑顔でいっぱいになりました。

パーティーの最後には園児と1年生が一緒になって“パプリカ”を歌って踊り、“来年もおいもの畑をお願いします。”と話があり、地域の方にお手紙とプレゼントが渡されました。

とっても楽しいパーティーになりました♪



★ 厚陽小中学校人権教育参観日 ★ (R1.11.12)

厚陽小中学校での人権教育参観日。小学1・2年生は“人KEN まもる君、あゆみちゃん”と一緒に紙芝居を聞きました。動物の子どもたちの中身が入れ替わる話で、相手のことを思いやることの大切さを学びました。また、高学年の子や

中学生は、縦割りの班を作り、“あなたもOK、わたしもOK、大切な命”をテーマに授業が行われ、新聞紙とセロテープを使ってオブジェを作成しました。お互いを尊重しながら一つのものを作り上げることができました。



＜裏面へ続きます＞

(厚陽保育園)収穫祭 (R1.11.16)

お米やお野菜、お芋などの収穫に感謝をささげる収穫祭が厚陽保育園で行われました。子どもたちのお遊戯発表や迫力満点の奉納相撲や保護者の方を楽しませてくれました。体を動かした後は、みんなでおむすびを作っておいしくいただきました♪



(厚陽小中)グリーン作戦 (R1.11.19)

厚陽小4～6年生と厚陽中の生徒がグリーン作戦として、5つの班に分かれて校区内の清掃を行いました。普段子どもたちが通う通学路なども、意外なところにゴミが落ちているもので、木の下や道路の脇なども綺麗にしてくれました。地域が綺麗になると嬉しいですね。



(厚陽中)ユニット型研修 が行われました (R1.11.19)

ユニット型研修として、篠田先生による中学2年生の保健の授業が行われました。地域の方や他の先生方で教室が埋まり、子どもたちよりも見学者が多い中、子どもたちはしっかりと集中して授業に取り組んでいました。授業後はグループに分かれてのワークショップを行い、先生や子どもの良かった点や課題について話し合いました。地域から直接学校の授業に要望や意見を伝えることができる場になっており、コミュニティスクールの1機能として学力向上に向けた取り組みになっています。



厚陽あそび隊(放課後子供教室) のようす

今月の厚陽あそび隊は梶漁港へ飛び出し、故郷の海について学んできました。船にあげてもらい生きた魚を見て、漁協の婦人部の方や安全管理員さんと一緒になって子どもたちが自分で魚をさばいて天ぷらを作りました。一緒に先日収穫したお芋も天ぷらに♪おいしく・楽しく環境を守ることの大切さを知りました。また、先月号で紹介した通り、厚陽ふれあい文化祭にてお琴の発表をしました。たくさんのお客さんの前で堂々と演奏しました。



↑梶漁港で船に乗ったよ♪
←上手に演奏できました♪



学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください♪

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局 (厚陽公民館)】 Tel.74-8400 FAX:75-0628